

地域イノベーションセミナー

～ベンチャー的発想が地域を変える!?!～

地域の発展の本質は、Do It Yourself (DIY=自ら率先する)であり、地域の特性や産物に新しいアイデアを組み合わせ、技術的知見を加味した「イノベーション」の創出が重要とされています。そのため、多くの企業が「産学官連携」により新技術や新製品を開発し、新市場に挑んでいます。産学官連携は、中小企業やベンチャー企業にとって、技術革新・新規事業創出を図るうえで、経営上の重要な選択肢です。

今回は、新事業や新分野進出に取り組もうとする地元中小企業、社内ベンチャーを含むベンチャー企業等の皆様や、起業化支援を担う関係機関を対象に、地域における産学官連携の活用をテーマとしてセミナーを開催します。地域企業にとっての「産学官連携」の有効性とその手法、成功事例等をわかりやすく紹介します。多くの地域企業の参加を期待します。

日時

平成 21 年 7 月 30 日 木 14:30～17:30

会場

盛岡市産学官連携研究センター
(岩手大学工学部構内 地域連携推進センター隣)
住所：岩手県盛岡市上田 4-3-5
電話：019-622-8889



プログラム

- 14:30～14:40 開会挨拶 盛岡市産学官連携推進センター長 農学部教授 鈴木 幸一
- 14:40～15:40 基調講演
「大学発ベンチャーとイノベーション創出」
東京大学 産学連携本部 事業化推進部長 教授 各務 茂夫 氏
- 15:40～16:00 休憩
- 16:00～16:30 事例紹介①「次世代のものづくり技術 ～分子接着技術～」
盛岡市産学官連携研究センター入居企業
株式会社いおう化学研究所 研究所長 森 邦夫 氏
- 16:30～17:00 事例紹介②「(仮題) ベンチャーづけの体験談」
株式会社エムログ 取締役副社長 平山 勝彦 氏
- 17:00～17:15 報告①「盛岡市産学官連携研究センターにおける 2 年間の活動」
盛岡市産学官連携研究センター
インキュベーションマネージャー 准教授 今井 潤
- 17:15～17:30 報告②「盛岡市産学官連携研究センターの今後の展開」
盛岡市商工観光部企業立地雇用課 課長 村井 淳
- 18:00～20:00 交流会 (会費 3,000 円)
会場：岩手大学構内「インシーズン」

講演会：無料
交流会：3,000円

主催
後援
(予定)

岩手大学、盛岡市
東北経済産業局、岩手県、(財)いわて産業振興センター、
岩手県中小企業家同友会、盛岡工業クラブ、岩手ネットワークシステム (INS)

盛岡市産学官連携研究センター 開所二周年記念

地域イノベーションセミナー

講師略歴：各務 茂夫 氏

1982年一橋大学商学部卒業、スイス IMEDE (現 IMD) 経営学修士 (MBA)、米国ケースウェスタンリザーブ大学経営学博士。ボストンコンサルティンググループを経て、1986年戦略コンサルティング会社コーポレートディレクション (CDI) の設立に参画 (創業パートナー)、取締役主幹、米国 CDI 上級副社長兼事務所長を歴任。

学位取得後、世界最大のエグゼクティブサーチ会社の一つハイドリック&ストラグル社にパートナーとして入社。

2002年9月東京大学大学院薬学系研究科教員となり、2004年5月、東京大学産学連携本部 教授・事業化推進部長に就任、現在に至る。

2004年9月、株式会社東京大学エッジキャピタル監査役に就任 (現職)。東京大学工学系研究科技術経営戦略学専攻で「産学連携とイノベーション」の講義を担当 (2007年度～)。東京大学「知的資産経営総括寄付講座」兼担 (2007年10月～)。

会場案内図



会場アクセス

盛岡駅から産学官連携研究センターまで 約2km
 バス：岩手県交通
 バスターミナル9番乗り場より乗車、
 「館坂橋」で下車→徒歩5分
 タクシー：約10分 (1,000円程度)
 徒歩：約25分

※駐車場完備

参加申込先・お問い合わせ先

参加ご希望の方は、7月24日(金)までに、FAXまたはE-MAILにてお申し込み下さい。

盛岡市産学官連携研究センター (担当 及川)

電話 019-622-8889

FAX 019-622-9181

E-MAIL miu@iwate-u.ac.jp

参加申込書

FAX 019-622-9181

所属			
連絡先	電話		
	FAX		
	E-MAIL		
ふりがな 氏名	職名	セミナー(無料)	交流会(3,000円)
		参加・不参加	参加・不参加
		参加・不参加	参加・不参加
		参加・不参加	参加・不参加